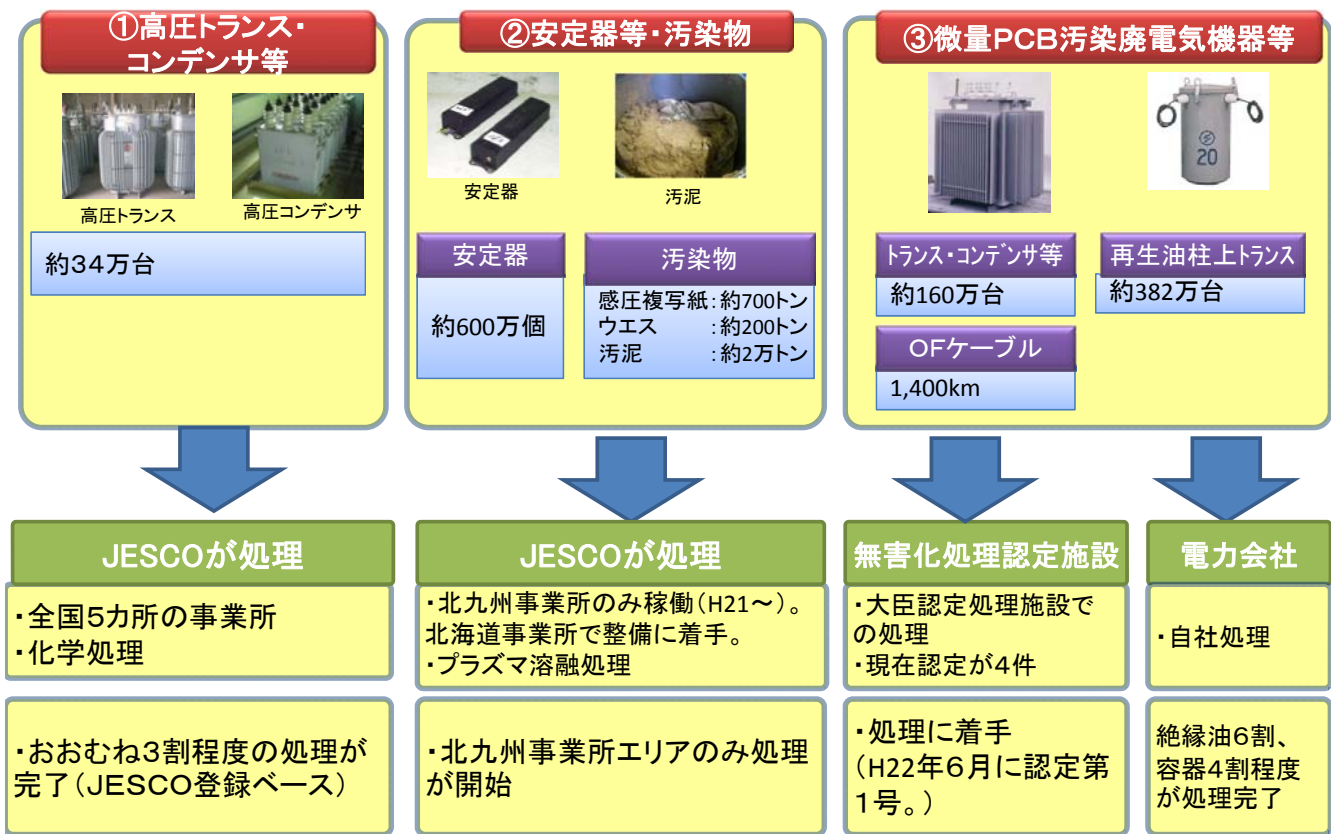


「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」(検討状況)

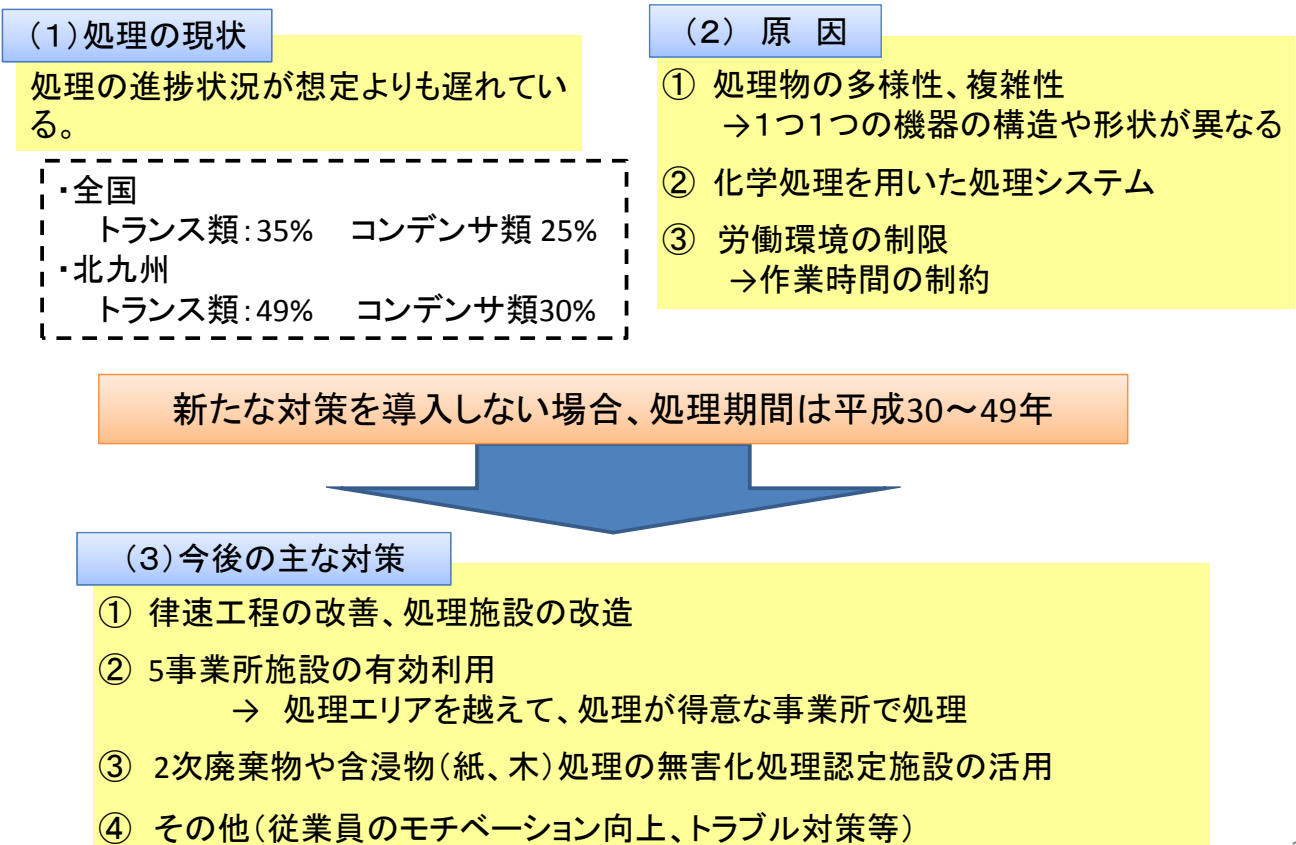


※過去に、事業者が自社保有PCB廃棄物を自ら処分した例がある。

1

「PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会」(検討状況)

高圧トランス・コンデンサ等




2

安定器等・汚染物

現 状

北九州事業	平成21年から操業開始
北海道事業所	処理施設の建設中
豊田事業所	施設立地の努力をしてきたところであるが、現状では、施設整備の見込みは立っていない。
大阪事業所	
東京事業所	安定器の処理設備については稼働に問題があり停止中。 感圧複写紙等の汚染物の処理体制は未整備。



今後の整備の方向性

- 国は、豊田・東京・大阪事業エリアにおける処理体制の確保に具体的に取り組む。
- その上で、北九州・北海道事業所については、当該エリアの安定器等・汚染物の処理終了の見通しがついた時点で、全国に残存する廃棄物量や安定器等・汚染物の処理状況を踏まえ、国は、処理体制の方向性について判断する。